

議 事 録

会 議 の 名 称	令和6年（2024年）度 伊丹市防災会議
開 催 日 時	令和7年2月4日（火）午後3時～午後4時
開 催 場 所	伊丹市役所5階 501会議室
会 長	藤原市長
出 席 者	涌元委員、菊田委員、福重委員、宮口委員、丸山委員、富田委員、三島委員、久保委員、生野委員、岸本委員、行澤委員、宮内委員、坂本委員、太田委員、西本委員、桝村委員、辻本委員、大野委員、大竹委員、須磨委員、松尾委員、前田委員、今村委員、真田委員、佐藤委員、宇谷委員、廣重委員、馬場委員、藤澤委員、福井委員、森脇委員、大西委員、中田委員（34名）
欠 席 者	板坂委員、武田委員、山本委員、永田委員（4名）
事 務 局	（危機管理室）井手口室長、橋主幹、新屋主幹、野村主査、磯山主査、荒木主任、笠岡事務員
署 名 委 員	行澤委員、前田委員
公 開 の 可 否	☒ 可 ☐ 不可 ☐ 一部不可
公 開 不 可 ・ 一 部 不 可 の 場 合 は 、 そ の 理 由	
傍 聴 者	なし
議 事 次 第	1. 開 会 2. 挨 拶 伊丹市防災会議 会長 伊丹市長 3. 議 事 計画の修正について (1) 指定避難所の環境改善等について (2) 安否行方不明者等の名簿の作成等の見直しについて (3) 緊急通行車両標章の事前交付について (4) 南海トラフ地震臨時情報発表に伴う配備態勢の見直しについて 4. 報 告 (1) 令和6年度総合防災訓練について (2) 協定に基づいた合同訓練について (3) 阪神・淡路大震災30年 防災展示・震災パネル展について (4) 令和6年能登半島地震被災地への職員派遣等について 5. 意見交換 6. 閉会

会 議 結 果	資料に基づき事務局より説明が行われ、審議の結果、原案のとおり決定・承認された。
配 布 資 料	【関係資料】 ・伊丹市防災会議委員名簿 ・伊丹市防災会議出席者名簿 ・会場配置図及び座席表 【概要資料】 ・資料1 令和6年（2024年）年度伊丹市地域防災計画の主な修正内容 ・資料2 新旧対照表 地域防災計画（本編） ・資料3 新旧対照表 地域防災計画（資料編・様式編） ・資料4 伊丹市地域防災計画（別紙） ・資料5 新旧対照表 水防計画 ・資料6 伊丹市水防計画（別紙）

審議経過【議事要旨】

1. 開会

傍聴に関する確認説明（傍聴者なし）

2. 挨拶 伊丹市防災会議 会長 藤原 保幸市長 （省略）

議事前の確認事項

配付資料の確認等 （省略）

議長の選出

伊丹市防災会議運営要綱第2条第1項の規定に基づき、会長が議長を務めた。

署名委員（宮内委員、大野委員）

伊丹市防災会議運営要綱第5条の規定に基づき、会長が署名委員2名を会議に諮り決定。

3. 議事

計画の修正について

(1) 指定避難所の環境改善等について

・指定避難所における備蓄品の追加配備

令和6年1月に発生した能登半島地震を踏まえ、ガソリン式発電機（10台）、段ボールベッド（170台）、簡易トイレキット（6,900回分）の備蓄を追加したことについて事務局から説明があり、地域防災計画に修正を反映することとした。

・応急給水設備の設置について

給水活動における拠点給水を可能とするため市立小、中、高等学校（22校）に対して応急給水設備を設置することについて事務局から説明があり、地域防災計画に修正を反映することとした。

・空調設備の設置について

熱中症対策、避難所環境改善のため、令和6、7年度に市立小、中、高等学校（26校）、令和7、8年度に指定避難所（スワンホール体育館、緑ヶ丘体育館・武道場、伊丹スポーツセンター体育館）に空調整備することについて事務局から説明があり、地域防災計画に修正を反映することとした。

<質疑・応答> 特になし

(2) 安否行方不明者等の名簿の作成等の見直しについて

令和5年10月に兵庫県が定めた方針、マニュアルに基づき、安否不明者等の名簿の作成等に関しての見直しを行ったことについて事務局から説明があり、地域防災計画に修正を反映することとした。

<質疑応答> 特になし

(3) 緊急通行車両標章の事前交付について

災害対策基本法施行令の改正により、緊急通行車両標章と緊急通行車両確認証明書の事前交付を受けられるようになったことについて事務局から説明があり、地域防災計画に修正を反映することとした。

<質疑応答> 特になし

(4) 南海トラフ地震臨時情報発表に伴う配備態勢の見直しについて

令和6年8月に南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表されたことを踏まえ配備態勢の見直しを行ったことについて事務局から説明があり、地域防災計画に修正を反映することとした。

<質疑応答>

丸山委員より、災害時の遺体安置所の予定施設について地域防災計画への記載について検討するよう意見があった。

以上、議事における「計画の修正（1）～（4）」について、事務局の説明内容や方針を踏まえ原案通り修正することに異議はなく、計画への反映について全て決定・承認された。

4. 報 告

(1) 令和6年度総合防災訓練について

令和7年1月25日に伊丹スポーツセンター等を会場にして、南海トラフ地震による震度6弱の地震が市内で発生したことを想定した各種訓練を行った。市民、関係機関、市職員を含めて約3,000名の参加者があったことについて事務局から報告が行われた。

(2) 協定に基づいた合同訓練について

令和6年5月31日に市内学校設置第1校目となる神津小学校にて、災害による電力喪失時を想定し、非常用電源での空調稼働の訓練を官民共同で行ったことについて事務局から報告が行われた。

(3) 阪神・淡路大震災30年 防災展示・震災パネル展について

令和6年8月6日～11日にかけて、伊丹市立図書館ことば蔵にて阪神・淡路大震災30年を節目としたパネル展、親子防災講座を行い、期間中1,520名の参加者があり、この間の「LINE 防災アプリ 伊丹市防災」の登録者数が大幅に増加したことが事務局から報告が行われた。

(4) 令和6年能登半島地震被災地への職員派遣等について

令和6年1月から4月にかけてカウンターパートの相手先である珠洲市等に、若手、中堅職員を中心に市職員40名の派遣をおこなったことについて事務局から報告が行われた。

<質疑・応答> 特になし

5. 意見交換

<質疑・応答・意見> 特になし

6. 閉 会（省略）